



「福岡県医療勤務環境改善支援センター」

を利用しませんか？



こんな思いはありませんか？

- ・勤務環境を改善したいけど、何から取り組めばいいかわからない
- ・今、行っている取組をもっと良くしていきたいので、助言がほしい など

まずは「福岡県医療勤務環境改善支援センター」にお電話ください 

TEL 092-643-3330 (平日9:00~17:00)

平成26年10月に施行された改正医療法により、医療機関の管理者は、勤務環境改善などの医療従事者の確保に資する措置を講ずるよう努めねばならないこととされています。

「福岡県医療勤務環境改善支援センター」は、相談対応の他に、希望に応じて医療機関にアドバイザー※1を派遣し、助言・情報提供を行っています。

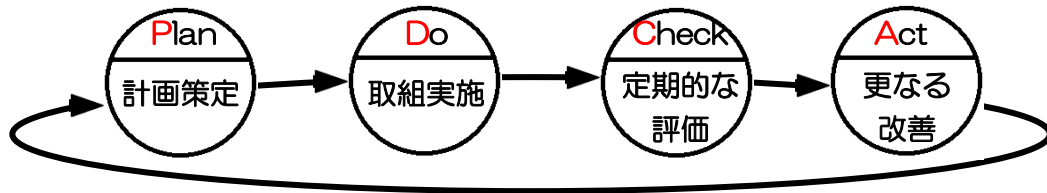
相談やアドバイザー派遣の利用は**無料**です。

※1 医業経営アドバイザー（医業経営コンサルタント）又は医療労務管理アドバイザー（社会保険労務士）
アドバイザーは守秘義務を厳守します。また、立入調査のように指導・監督するものではありません。

勤務環境改善マネジメントシステム

院内で、院長、各部門責任者やスタッフが集まり協議する。

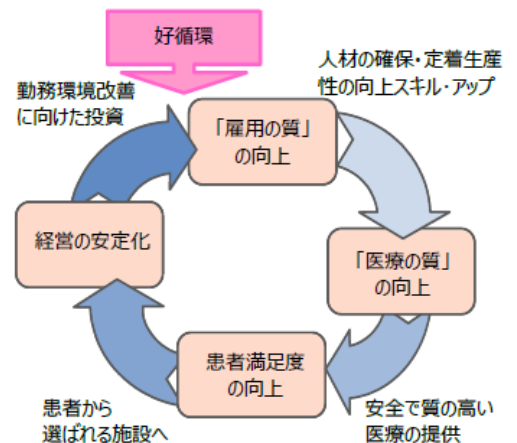
ガイドラインを参考に改善計画を策定する。



勤務環境改善の意義

- 医療従事者にとって…勤務負担の軽減、働きがいの向上 など
- 患者にとって…質の高い医療が提供される など
- 経営にとって…コストの適正化、経営の質の向上 など

医療従事者、患者から「選ばれる施設」になり、ひいては「経営の安定」につながる。



アドバイザー派遣を利用した病院の声は裏面をご覧ください

アドバイザー派遣を利用した病院の声



朝倉医師会病院

アドバイザーの助言により、まずは「**己をしること**」を目的に職場環境改善に関する全職員対象のアンケート調査とその結果への取組を行う事にしました。部署別有給休暇取得日数実績を調査し、幹部会にて報告し、取得日数が少ない部署のピックアップを行い、所属長へ有給取得を促しました。

有給取得率 **59.8%**から **71.3%**へアップ。臨時薬オーダー業務の見直しを行い、医師からの臨時薬オーダーを15時半までにしてもらい、**残業時間を削減**することができました。
入院患者様の受付担当業務を病棟職員の担当から専従のスタッフにし、**患者様対応の時間が増えました**。



聖ルチア病院



大法山病院

アドバイザーの助言を基に“職員**皆が安心して**仕事に打ち込め、**労働モチベーションを維持**できる“という目標を掲げました。労働条件の周知徹底、学習機会を提供し、職員のスキルアップを推進することにより、**意欲的な職員を増やし活気ある職場へと変化**させました。

各職場から「取組み要望事項」を提案してもらい、要望件数の上位事項の「年休取得率向上」について取り組みました。**全職種、計25名の委員で協議**し、年休申請方法、ルールを統一し、**部署間で認識に温度差が生じないように**しました。今後も人事異動がある年度当初に啓蒙活動をしたり、協議・実践を継続します。



福岡市民病院

この他にもアドバイザー支援を受けている病院・有床診療所が多数あります。福岡県医療勤務環境改善支援センターでは研修会等を通じて事例発表も行っています。興味がある方は、相談窓口・ホームページ・研修会等をどうぞご利用ください。

問合せ先：福岡県医療勤務環境改善支援センター

相談無料 

(福岡県保健医療介護部医療指導課 医師・看護職員確保対策室内)

TEL **092-643-3330** (平日9:00~17:00)

HP「ふくおか地域医療支援サイト」 <http://cms.fukuoka.jp/>

